

令和6年度  
事業計画書

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団



# 目次

1	経営方針	1
2	事業概要	3
3	事業集計表	9
4	公益事業一覧	10
	横浜美術館	10
	横浜みなとみらいホール	11
	横浜能楽堂	13
	横浜にぎわい座	14
	横浜赤レンガ倉庫1号館	14
	大佛次郎記念館	15
	横浜市民ギャラリー	16
	横浜市民ギャラリーあざみ野	17
	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	18
	経営企画・ACYグループ／総務グループ	20
5	運営施設一覧	22

2030年へ向け

多様性に満ち、創造性あふれる横浜を目指して

## 中期経営計画 2022-2025

- 事業方針1 誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます
- 事業方針2 文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます
- 事業方針3 文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します
- 事業方針4 横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します
- 事業方針5 横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

経営基盤 ～財団の総合力を発揮し、5つの事業方針を推進する～

- 1 文化芸術を支える人材育成
- 2 総合力を生む組織運営
- 3 持続可能な経営
- 4 文化芸術の価値の発信

# 1 経営方針

当財団は、アートの力により横浜の魅力を育み未来に向けて発展させることで、心豊かで活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを使命としています。昨今の社会の変化を踏まえ、2030年を見据えた中期経営計画 2022-2025 に基づいて活動しています。

令和6年度は、中期経営計画の3年目となり、文化芸術活動のさらなる充実化を図ります。コロナ禍で減少した文化芸術活動の回復を目指した前年度は、オンラインの活用や地域へのアウトリーチなど積極的な取組を進め、誰もが文化芸術に触れられる機会を増やしました。令和6年度は、地域の魅力や資源により焦点を当て、アーティスト、市民や地域の多様な団体と共創する機会を広げます。また、文化施設が持つ可能性や機能をさらに拡充できるよう専門性や先駆性を追求していきます。こうした取組を推進するため、当財団の総合力を発揮できるよう、組織運営と経営の安定の向上に取り組めます。

令和6年1月に大規模改修で約2年半の休館に入った横浜能楽堂は、仮拠点をみなとみらいのランドマークプラザに開設して、古典芸能になじみのない方に向けた取組を展開して裾野の拡大を図ります。また令和6年3月にリニューアルオープンした横浜美術館では、約3年にわたる休館中に全館的な検討を行い、事業から施設整備までさまざまな面で地域とつながる新しい美術館の姿勢を打ち出しました。当財団が持つ専門性を活かして、文化施設にとどまらず、地域にも目を向けた取組を推進していきます。

## (1) 事業

### ア 文化施設を拠点とした専門性の力

横浜美術館のリニューアルオープンとともに令和6年3月に開幕した『第8回横浜トリエンナーレ』は、「野草：いま、ここで生きてる」のテーマのもと、地域性と国際性が交差する事業を展開しています。続く『おかえり、ヨコハマ』展は、市民の財産であるコレクションに焦点をあわせ、横浜における多様性について考える内容です。また、新たに整備した「じゆうエリア」では、展示やトーク、ワークショップなどを通して、子ども・子育て世代をはじめとするさまざまな方にアートとの出会いの場を提供します。「OTABISHO 横浜能楽堂」を構えた**横浜能楽堂**は、「見る、知る、体験する、学ぶ」の切り口で、気軽に能・狂言に触れる場や、地域にも出向いて体験型事業などを展開し、古典芸能の魅力を届けます。

横浜みなとみらいホールでは、アーティストのプロデュース力の向上とホールの独自性を追求する「プロデューサー in レジデンス」を軸に、2代目アーティスト・プロデューサーとホールオルガニストの共創、中学生とつくる公演や、多様な担い手と協働するインクルーシブ事業など多角的な視点で企画を実施します。横浜にぎわい座では、幅広い世代に大衆芸能への関心と理解を高めるため、『横浜にぎわい寄席』や企画公演を中核に据え、子どもの寄席体験、野毛地区との連携や若手育成事業などに取り組めます。横浜赤レンガ倉庫1号館では、1996年の開催から30回目となる世界的なコンテンポラリーダンスのフェスティバル『ヨコハマダンスコレクション』と、東アジア3カ国のフェスティバルが協働する『HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム』

を同時に開催します。さらに同時期に開催する『横浜国際舞台芸術ミーティング (YPAM)』と連携して、アジアにおける舞台芸術のプレゼンス向上を目指します。

大佛次郎記念館では、所蔵資料の一元化を目指した新デジタルアーカイブを本格的に運用し、企画展示とともに文学館の基本的機能である「観る、知る、読む」を多角的に展開します。

## イ 多様な分野の担い手と創る都市の魅力

アーツコミッション・ヨコハマは、文化の多様性をめぐり、芸術と社会の可能性を広げ、深める取組を行います。アーティスト、クリエイターを軸に企業や拠点と連携を深め、芸術やデザインを身近に感じる機会などを創出します。これにより地域内での協働・共創が促進され、まちに新たな価値が生まれることを支援します。また横浜の文化資源の一つであるジャズを活かした『横浜 JAZZ PROMENADE』の展開や、横浜に集積する音楽施設との連携や公共空間を活用する新たなフェスティバル『Live! 横浜 (仮称)』に参画し、音楽の街を象徴するにぎわいを創出します。

## (2) 経営基盤

### ア 人材育成

人材育成の長期方針を示した「人材マネジメントポリシー」の後期育成プラン（令和5年度～9年度）に沿って施策に取り組みます。定期的な採用試験実施により若手職員採用に努め、知識、経験、ネットワークを継承できる体制構築を目指します。階層別研修、美術系及び舞台芸術系専門人材育成研修など事業を支える人材育成にも取り組みます。令和5年度に見直した人事評価制度は、引き続き検証と改善点を検討し、職員のモチベーション向上につながる運用を目指します。

### イ 持続可能な経営

令和4年度、5年度の2か年にわたる組織改編により、事務局組織を経営企画・ACYグループと総務グループの2グループ制とし、中期経営計画を推進する体制を整えました。新体制2年目となる令和6年度は、ACY事業の強みを生かし、他分野との横断的な連携を進めます。また人事・管理部門と財政部門の一体的な運営により、施設及び事業への支援を強化するとともに、施設を横断したマネジメント業務担当者会議を実施するなど、安定した組織づくりに取り組みます。

### ウ 総合力を生む組織運営

コロナ禍からの回復局面にある令和6年度では、持続可能な経営を目指し、既存の資金獲得方法に加えて、遺贈の受け入れや寄附金募集の発信について検討します。また、令和5年度決算、6年度仮決算、7年度予算策定に着実に取り組み、計画的な財源管理を行うとともに、自己資金を適切に活用する仕組みを検討します。業務の合理化、効率化を図るため、システム化を進め、決算や予算策定時の職員向け説明会実施し、インボイス制度や電子帳簿保存制度への適切な対応など各種マニュアルを整備して、職員一人ひとりの経営意識を高める取組を行います。

### エ 文化芸術の価値の発信

文化芸術活動の価値顕在化に向けて指標の検討や、調査・分析等に基づく効果的な情報発信について、引き続き検討を行います。

## 2 事業概要

中期経営計画（2022-2025）の事業方針1～5に沿って、主な事業を紹介します。

### （事業方針1）誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます

#### 目指すこと

- ・ 子どもたちにとって、文化芸術が身近なものになる
- ・ 文化施設以外の場やオンラインでも、文化芸術に触れる機会を広げる
- ・ 創造的で豊かな高齢期を過ごせる機会を広げる
- ・ 文化芸術に誰もがアクセスできる環境を整える



横浜市民ギャラリー  
横浜市こどもの美術展2023「みんなでつくるコーナー」の様子  
photo Ken KATO

一人ひとりの人生のさまざまな段階で、いつでも文化芸術に触れることができるよう、文化芸術があらゆる人に開かれていることを大切にします。

子どもたち、子育て世代、働く人、高齢者、文化施設に訪れることが困難な人や文化芸術活動にサポートが必要な人たちなど、誰もが文化芸術に触れる多様な回路を拓いていきます。

#### 主な事業

##### 横浜美術館 教育普及プログラム

横浜トリエンナーレにて、だれもが「つくる・あそぶ・くつろぐ」ことができる「こどものアートスペースはらっば」や、障がい者や外国人を対象としたプログラムを実施します。また、リニューアルしたアトリエや「じゅうエリア」を活用して、さまざまな人たちが美術に触れる機会を広く提供します。

##### 横浜みなとみらいホール リラックス・パフォーマンス

「世代、障がいをこえて楽しめるコンサート」として、点字や大文字でのプログラムや体感音響システム、ヒアリンググループ、手話通訳の提供、演奏中に一時避難のできるフリーエリアの設置などを行い、バリアフリーなコンサートを実施します。

##### 横浜能楽堂 18区つながる能楽プロジェクト

大規模改修工事による長期休館中に市内各所へ出向き、レクチャーや「バリアフリー能」のチラシ原画展、障がいのある方や認知症の方を対象とした体験型の能楽ワークショップを実施します。

##### 横浜にぎわい座 こども寄席 / 寄席体験プログラム

春・夏休み期間に、子どもにも分かりやすい演目で構成した公演を実施します。また、近隣の小学生を対象に、落語の解説と、鳴り物の体験ができる鑑賞会を実施します。

##### 横浜赤レンガ倉庫1号館 青空ダンス

「ヨコハマダンスコレクション」でオンラインでの展開を広げている人気シリーズです。見て、参加して、体験するダンスイベントを実施するとともに、オンライン配信を併せることでより多くの方々にダンスを届けます。

## 大佛次郎記念館 和装 de ビブリオバトル / 中高生ビブリオバトル / ミニ・ビブリオバトル(小学4～6年生)

異なる年代の大人から子どもまでが本の魅力を語り合い、発表者の視点を通して新しい本との出会いを楽しむ、書評ゲームを開催します。小・中・高校生には学校へのアウトリーチも行います。

## 横浜市民ギャラリー 横浜市こどもの美術展 2024

市内在住・在学の小学生以下の子どもを対象とした無審査の公募展を開催します。また、中学生以上の幅広い年代のボランティアを募集し、美術に触れて交流する場を提供します。

## 横浜市民ギャラリーあざみ野 外国人親子のためのフリーゾーン

在住外国人を対象とした「親子のフリーゾーン」を開催します。また、その開催を通じて在住外国人への情報提供の方法を、協力団体と一緒に検討します。

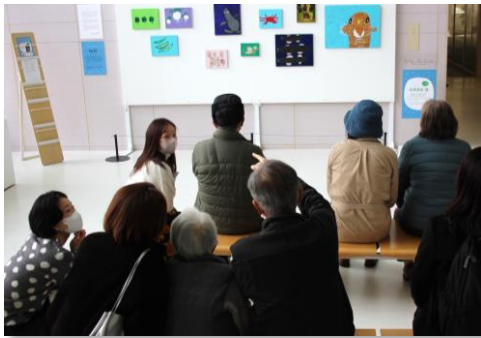
## 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 杉劇地域文化クラブ応援プロジェクト

部活動を地域が支える取組のひとつとして、部活動にアーティストを指導者として派遣し、またその発表の場を磯子区民文化センターが主催するフェスティバル事業にて提供します。

## (事業方針2)文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます

### 目指すこと

- ・ 多様な人が気軽に訪れることができる機会や場づくりを進める
- ・ 世代間の交流が促される場づくりを行う
- ・ 文化施設を利用しやすくなる機能を整備する



横浜市民ギャラリーあざみ野  
「アート+認知症 やさしい美術鑑賞プログラム」の様子

文化芸術の多様な感性を受け入れる力を活かし、文化芸術のある空間で、誰もが自分らしく過ごせることを大切にします。

また、文化芸術を通して、世代を超えた交流など、多様な人たちとの出会いやコミュニケーションが促される機会や場を拓きます。

### 主な事業

#### 横浜美術館 アトリエや「じゅうエリア」を活用したプログラム

「コレクション展」とは別に、「じゅうエリア」にコレクションを展示することで、市民がコレクションに触れ、親しみをもって鑑賞する機会を提供します。

#### 横浜能楽堂 OTABISHO 横浜能楽堂の運営

みなとみらいのランドマークプラザに、古典芸能について知ることができるスペースをオープンします。能・狂言の写真や装束、道具の展示、体験講座などのほか、オリジナル商品を販売し、国内外からの来訪者が気軽に古典芸能に触れ、交流する場を創出します。

### 横浜にぎわい座 横浜にぎわい寄席

毎月1日から7日まで、落語、講談、浪曲を中心に、曲芸、奇術、漫才などの色物をはさんだ公演を連日開催し、誰もが大衆芸能を気軽に味わえる、憩いとにぎわいの場として機能させます。

### 大佛次郎記念館 大佛次郎×ねこ写真展 2025

大佛次郎の猫好きにちなみ、毎年7月～11月に作品募集を行い1月～4月に展示します。展示中は、会場内で人気投票を実施するほか、同時にSNSでも人気投票を行います。

### 横浜市民ギャラリー 横浜市民ギャラリーコレクション展 2025 鑑賞サポーター

作品と来場者をつなぐ鑑賞サポーターを、中学生以上の幅広い年齢層から募集します。コレクション作品について学び合い、展覧会中は来場者と作品について会話を楽しみ交流します。

### 横浜市民ギャラリーあざみ野 アート+認知症 やさしい美術鑑賞プログラム

美術鑑賞を通じたコミュニケーションを促し、誰もがおだやかに過ごせる場所を提供します。地域の福祉団体やケアプラザと協力し、年を重ねても日常のなかで気軽に訪れることができる場づくりを目指します。

## (事業方針3)文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します

### 目指すこと

- ・ 文化芸術活動の企画や運営を、市民と共に行う機会を広げる
- ・ 多分野の、専門家や機関、団体等と、文化芸術の担い手との共創の機会を増やす
- ・ 文化芸術活動への参加が、地域への関わりを深める



経営企画・ACYグループ  
開内外OPEN！15「ビジネスパーソンとクリエイターのPower Brunch」の様子  
撮影：小泉瑛一

創る人、受け取る人といった関係性だけでなく、対話を通して「共に」活動する機会を広げます。

文化芸術活動への市民の主体的な参加機会や、多分野の担い手が対話する機会を増やし、文化芸術を介した共創を進めます。また文化芸術活動を通して、市民が地域との多様な関わり方をもてるような取組を進めます。

### 主な事業

#### 横浜みなとみらいホール こどもの日コンサート 中学生プロデューサー

こどものためのコンサートを、中学生とプロのスタッフが共に創り上げます。企画構成や広報、当日運営までを行うほか、中学生プロデューサーによるロビーコンサートも実施します。

#### 横浜赤レンガ倉庫1号館 振付家制度

横浜赤レンガ倉庫1号館振付家、2代目の小尻健太が、多様な分野のクリエイターや地域拠点と協働してのりサーチや創作プロセスの公開を行います。また、それらを基盤に新作をワークインプログレスとして発表します。



## 経営企画・ACYグループ ミナトノアート 2024 / 関内外 OPEN! 16

市内の企業、行政、市民、アーティストやクリエイターが横断的に出会い交流できるようなプログラムを共に企画・実施することで、横浜の新しい価値や体験が創出される機会をつくります。

### 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 杉劇アート de 担い手プロジェクト / 東京音楽大学 連携企画「押し楽器を見つけよう！」

誰もが文化芸術活動に携わることができるよう、担い手の研修を開催します。「いそご文化資源発掘隊」や、夏まつり企画の一つ「オープンフェスティバル」等で、地域の担い手の発掘や、運営側の活動を担い手として経験を積む場として活用します。また、東京音楽大学の学生と、企画から広報、実施まで共に創り上げていく連続プログラムをスタートします。

## (事業方針4)横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します

### 目指すこと

- ・ 横浜の地域に根差した豊かな魅力を発掘する
- ・ さまざまな地域や時代の文化と出会い交流する機会を広げる
- ・ 横浜市の芸術フェスティバル等に参画し、人や場の記憶や、人とのつながりが残る企画を生み出す



第8回横浜トリエンナーレ ロゴビジュアル  
提供: 横浜トリエンナーレ組織委員会

横浜の地域にある歴史や風景と、市民の営みから生まれる「横浜らしさ」を大切に、文化芸術を通して市民と共にその価値を見出します。

そして、横浜のオリジナリティと国内外の多様な文化芸術とに触れ、文化交流が豊かな横浜として、市民の愛着や誇りの醸成と、多くの人々が来訪する都市の魅力づくりに貢献します。

### 主な事業

#### 横浜美術館 第8回横浜トリエンナーレ / 「おかえり、ヨコハマ」展

第8回横浜トリエンナーレは、「野草: いま、ここで生きてる」をテーマに94組の多様な国籍のアーティストの作品を紹介します。横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART KAIKO の会場のほか、屋外や街の中にて無料で参加できるプログラムも展開します。「おかえり、ヨコハマ」展では、リニューアル後の全館始動を記念して、「横浜」そして「多様性」をキーワードに展開します。

#### 横浜能楽堂 「ちゅら海 ちゅら島の舞踊」(鶴見区民文化センター サルビアホール)

大正時代以降、沖縄から多くの人々が移り住み、沖縄文化が根付く鶴見区の文化施設で、沖縄の舞踊作品を同区在住の名嘉ヨシ子ほか、沖縄から中堅・若手の実演家を招へいして上演します。

#### 横浜にぎわい座 企画公演

桂歌丸前館長の七回忌に合わせ、歌丸前館長のライフワークであった演目の掘り起こしに焦点をあてた企画を実施します。「名作落語の夕べ」では柳家わさび、桃月庵白酒、桂歌春、柳家さん喬が珍しい演目を披露。このほか、三遊亭圓朝作「真景累ヶ淵」連続公演や展示も行います。

### 大佛次郎記念館 テーマ展示 I「ポール・ルヌアール没後 100 年大佛次郎版画コレクション」

大佛次郎記念館が所蔵する国内屈指の貴重なコレクション、ポール・ルヌアールの版画作品を関連資料と併せて紹介します。また、デジタル化した版画の画像群約150点をウェブ上で公開します。

### 横浜市民ギャラリー 新・今日の作家展 2024 あなたのの中のわたし(仮) / 横浜市民ギャラリーコレクション展 2025

新・今日の作家展では、現代に生きる私たちと不可分なアイデンティティをテーマに、国内外で活躍する作家の多様な作品を紹介します。コレクション展では、1964年の開館以来収蔵された約1,300点の所蔵作品の中からテーマを決めて約50点の作品を紹介します。

### 横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみ野コンテンポラリーvol.15

「映画」を創作の源泉とし、ベルリン/横浜を拠点に国際的に活躍している姉弟ユニットSHIMURAbrosの個展を開催します。本展では、映画、映像作品のみならず、鑑賞者の移動によって映像的に変化してゆく光学ガラスによる彫刻シリーズのほか、実験的作品群を紹介します。

### 経営企画・ACYグループ 横濱 JAZZ PROMENADE 2024 / 2024 年度ACYアーティスト・フェローシップ助成

横浜にゆかりあるジャズのフェスティバルを、コンサートホールや公共空間、ジャズクラブにて展開します。また、ACYでは昨年度に引き続き、アーティスト個人の創作活動、地域拠点での滞在制作を同時に支援する助成事業を実施し、地域と芸術活動双方の可能性を拓きます。

## (事業方針5)横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

### 目指すこと

- ・ アーティストの、実験的、先進的なアイデアが刺激される場を広げる
- ・ アーティストの創作の場やプロセスを公開する
- ・ 国内外の劇場やミュージアム、創造拠点及びその関係者とのネットワークを広げる



横浜みなとみらいホール  
プロデューサーinレジデンス プロデューサーの反田恭平  
©蓮見徹

横浜の個性的な場や風景、多様な分野のネットワークを活かして、ジャンルを超えたアーティストの交流や、アーティストと社会との接点を広げます。

彼らの実験的、先進的な創作活動を後押しし、国内外の創造拠点とのネットワークを広げることで、文化芸術の源泉となる、創造活動の基盤を支えます。

### 主な事業

#### 横浜美術館 第8回横浜トリエンナーレ「アートもりもり！」

第8回横浜トリエンナーレにおいて、「野草:いま、ここで生きてる」を共通テーマに、BankART1929、NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター、象の鼻テラスなどの創造拠点と連携して「アートもりもり！」を展開します。

### 横浜みなとみらいホール プロデューサー in レジデンス

横浜みなとみらいホール2代目プロデューサーの反田恭平が、自身の信頼する国内外の新進アーティストや、ジャパン・ナショナル・オーケストラのメンバーと共に、次世代育成となるさまざまな公演に取り組みます。

### 横浜にぎわい座 若手演者による企画公演

かつて「登竜門シリーズ in のげシャレ」で研鑽を積み、その後も芸の深化が進む蝶花楼桃花と立川小春志による、独演会や二人会を開催します。さらに、独自のスタイルを磨き続ける古今亭文菊の独演会を開催するなど、嘶家たちの挑戦から生まれる独特の世界観を届けます。

### 横浜赤レンガ倉庫 1号館 ヨコハマダンスコレクション／第6回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム

#### 経営企画・ACYグループ 横浜国際舞台芸術ミーティング 2024 (YPAM 2024)

3つのダンスフェスティバル(香港・ソウル・横浜)の協働による HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォームの6回目を横浜で開催します。また、今回で30回目を迎えるヨコハマダンスコレクションや、YPAM2024といった舞台芸術のフェスティバルを同時期に開催することで、国内外のアーティストや舞台芸術関係者が集い、今後の活動につながる創造的対話の場を生み出します。

### 大佛次郎記念館 テーマ展示Ⅲ「大佛次郎と山口蓬春」(仮)

数々の名作を生み出した日本画家・山口蓬春(1893-1971)は、大佛次郎の小説の挿画や、新聞エッセイへの挿図等も数多く手がけました。本展では、同じ時代を生きた作家と画家の生涯と交流を探るとともに、葉山の山口蓬春記念館と連携した関連展示を行います。

### 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 野村道子プロデュース朗読歌劇『マダム・バタフライ』 ～ある晴れた日に～

字幕上演ではなく、人気声優が日本語で物語を朗読し、オペラ歌手がアリアを歌いあげる構成で、オペラの世界観をたっぷりと味わうことのできる舞台を制作します。今回は、オペラ「蝶々夫人」を朗読歌劇として再演します。

### 横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー 横浜・紅葉ヶ丘まいらん

桜木町駅から徒歩圏にある、紅葉ヶ丘エリアの文化施設とともに、それぞれの特性を活かした連携事業や、合同の広報を行い、エリア一体の回遊性とにぎわいづくりに貢献します。横浜能楽堂は休館中のため、みなとみらいの新しい拠点「OTABISHO 横浜能楽堂」から参加します。

### 3 事業集計表

#### (1)公益目的事業

##### ア 公演・展示・講座等 実施予定数

1,181 回

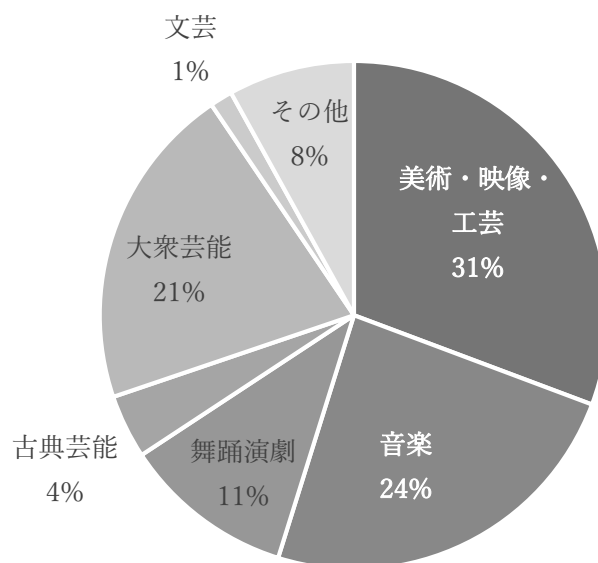
##### イ 入場者・参加者数 見込み

約 792,000 人

##### ウ ジャンル別 公演・展示・講座等 実施予定数

(回)

美術 映像 工芸	音楽	舞踊 演劇	古典 芸能	大衆 芸能	文芸	その他	総計
363	284	129	48	245	17	95	1,181



- ※ 共催や実行委員会事務局等により当財団が参画する公益目的事業（以下は計画時の集計に不算入）
- ・ 横濱 JAZZ PROMENADE 2024
  - ・ 横浜国際舞台芸術ミーティング 2024（YPAM 2024）
  - ・ 横浜赤レンガ倉庫イベント広場での事業（「アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫」を除く）、ほか

#### (2)収益事業

上に集計した公益目的事業の他、各施設におけるショップ運営、チケット受託販売、駐車場運営等の収益事業を行います。

## 4 公益事業一覧

### ■横浜美術館

#### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	R6.3月-6月	第8回横浜トリエンナーレ	横浜美術館、他
2	R7.2月-6月	「おかえり、ヨコハマ」展	ギャラリー
3	未定	バーチャル・リアリティ（360度動画）による美術館体験	全館 （バックヤード含む）

#### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
4	R6.3月-6月	第8回横浜トリエンナーレ 教育普及プログラム	アトリエ、プロジェクトスペース、ギャラリー、他
5	11月-3月	開館35周年記念プログラム	アトリエ、他
6	11月-3月	子どものアトリエプログラム	子どものアトリエ
7	11月-3月	市民のアトリエプログラム	市民のアトリエ
8	11月-3月	鑑賞プログラム	プロジェクトスペース、ギャラリー
9	11月-3月	アウトリーチプログラム	訪問先施設、アトリエ、プロジェクトスペース、他
10	5月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム、教員研修	市内小中学校、プロジェクトスペース、他
11	通年	コレクション・フレンズの再構築	-

#### ③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
12	R7.2月-6月	横浜美術館コレクション展（2024-25年度）	ギャラリー
13	11月-R7.6月	横浜美術館コレクション展 じゅうエリア展示	じゅうエリア各所
14	通年	コレクションの収集・形成	収蔵庫
15	通年	コレクションの保存 （作品修復・作品燻蒸・補修）	収蔵庫
16	通年	コレクションの活用 ・特別利用（収蔵品図版貸出、熟覧対応）	-
17	通年	コレクションの管理 （収蔵品のレジストレーション、目録発行、貸出、 美術資料の画像公開推進、多言語による美術作品情報提供推進）	事務室
18	通年	美術図書室 （収集、映像資料デジタル化）	美術図書室

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
19	通年	年報発行	-

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
20	通年	コレクションの調査・研究	-
21	通年	研究紀要発行	-
22	通年	教育普及検討会議	円形フォーラム

⑥芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
23	通年	コレクション/企画展の海外巡回へ向けた取組	-

## ■横浜みなとみらいホール

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	5月	こどもの日コンサート2024	大ホール
2	5月-3月	横浜みなとみらいホール ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム	大ホール
3	5月-8月	金の卵を見つけました。	小ホール
4	6月-2月	オルガン・1アワーコンサート	大ホール
5	7月	MMCJ ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ	小ホール
6	7月-1月	N響オーチャード定期2024/2025 東横シリーズ	大ホール
7	8月	横浜みなとみらいホール OPEN DAYS 「みなとみらい遊音地」 ・おやこオペラ教室 ・オルガンワークショップ ・パイプオルガンをオルガン弾いてみよう ・だれでもピアノ®演奏体験 ・ハマのJACK ベビーランド/ハマのJACK ファミリーランド、ほか	大ホール、 小ホール、 リハーサル室、 1階エントランス
8	10月	オルガン・リサイタルシリーズ47 ジャン=フィリップ・メルカールト	大ホール
9	11月、ほか	JAZZ リサイタル	大ホール
10	11月	第42回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール
11	11月	リラックス・パフォーマンス ～世代、障害をこえて楽しめるコンサート～	小ホール
12	11月-1月	全日本学生音楽コンクール クラシック・ヨコハマ「生きる」	大ホール、 小ホール

13	12月	パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	大ホール
14	12月	エフゲニー・キーシン ピアノリサイタル	大ホール
15	12月	横浜みなとみらいホール クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2024	大ホール
16	12月	石田組年末感謝祭 2024	大ホール
17	2月-3月	プロデューサーinレジデンス ・反田恭平指揮 ジャパン・ナショナル・オーケストラ、ほか	大ホール
18	3月	Just Composed 2025 in Yokohama—現代作曲家シリーズ—	小ホール
19	通年	オルガン・1ドルコンサート	大ホール
20	通年	若手演奏家育成/各種コンクール支援	小ホール
21	通年	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会	大ホール
22	通年	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会	大ホール
23	通年	読売日本交響楽団 定期演奏会	大ホール
24	通年	新日本フィルハーモニー交響楽団 定期演奏会	大ホール
25	通年	(貸館鑑賞公演支援) みなとみらいアフタヌーンコンサート	大ホール
26	通年	(貸館鑑賞公演支援) 華麗なるコンチェルトシリーズ/ウィーン少年合唱団 ほか	大ホール
27	通年	(貸館鑑賞公演支援) 横浜パロック室内合奏団定期演奏会/ヴィルトゥオーゾ横浜/ 山手プロムナードコンサート ほか	小ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
28	4月	国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」	大ホール
29	7月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
30	10月	心の教育ふれあいコンサート	大ホール
31	11月	全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール
32	12月-3月	10代のためのパイプオルガン・レッスン	大ホール
33	2月	第44回ヨコハマ・コーラルフェスト	大ホール
34	通年	みなとみらい Super Big Band	リハーサル室
35	未定	教師のためのワークショップ	大ホール

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
36	通年	アーカイブ事業	-

## ■横浜能楽堂

令和6年度は大規模改修工事により休館のため、「OTABISHO 横浜能楽堂」を拠点に活動を展開する。

### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	OTABISHO 横浜能楽堂 オープニングパフォーマンス	サカタのタネ ガーデンスクエア
2	5月	ランドマーク狂言	ランドマークホール
3	5月-3月	OTABISHO 横浜能楽堂 講座・ワークショップ事業	OTABISHO 横浜能楽堂
4	未定	OTABISHO 横浜能楽堂 ビジネスパーソン向け講座	未定
5	通年	OTABISHO 横浜能楽堂 展示	OTABISHO 横浜能楽堂
6	6月	普及公演「横浜狂言堂～みどりアートパークホール編～」	緑区民文化センター
7	8月	普及公演「こども狂言堂」	磯子区民文化センター
8	8月	講座「先生のための狂言講座」	磯子区民文化センター
9	10月	企画公演「ちゅら海 ちゅら島の舞踊」	鶴見区民文化センター
10	未定	18区つながる能楽プロジェクト だれでも能楽ワークショップ	横浜市民ギャラリー あざみ野
11	未定	18区つながる能楽プロジェクト（タイトル未定）	瀬谷区民文化センター
12	11月	18区つながる能楽プロジェクト バリアフリー能楽体験	横浜ラポール
13	1月	普及公演「眠くならずに楽しめる能の名曲」	ランドマークホール
14	2月	普及公演「横浜狂言堂～テアトルフォンテ編～」	泉区民文化センター

### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	8月	こども狂言ワークショップ～入門編	磯子区民文化センター
16	12月-3月	こども狂言ワークショップ～卒業編	磯子区民文化センター
17	3月	横浜こども狂言会	久良岐能舞台
18	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
19	通年	大学連携	—

### ③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
20	通年	アーカイブ事業	—

### ④芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
21	通年	調査・研究・国際交流事業	—



## ■横浜にぎわい座

### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	横浜にぎわい寄席	芸能ホール
2	通年	企画公演（芸能ホール）	芸能ホール
3	通年	企画公演（のげシャーレ）	のげシャーレ
4	通年	登竜門シリーズ in のげシャーレ	のげシャーレ
5	通年	企画展示・館内装飾	全館

### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
6	通年	講座・ワークショップ （寄席文字体験講座、社会人向け講座）	のげシャーレ
7	通年	鑑賞者・次世代育成 （寄席体験プログラム、横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム、他）	芸能ホール、 市内小中学校、他
8	通年	地域、他施設との連携事業	館内、他

### ③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	電子根多帳（公演事業アーカイブ）	－

## ■横浜赤レンガ倉庫 1号館

### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	NOPPO ソロダンス公演	3F ホール
2	6月	梅田宏明ダンス公演	3F ホール
3	7月-8月	夏期共催展	2F スペース
4	秋頃	Live! 横浜(仮称)	未定
5	11月-12月	ヨコハマダンスコレクション 2024 / 第6回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム	3F ホール
6	12月-1月	冬期共催展	2F スペース
7	12月-2月	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫	イベント広場
8	1月	第24回福知山市佐藤太清賞公募美術展	2F スペース
9	2月	zu々演劇公演	3F ホール
10	3月	great journey 8th	3F ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	4月	五大路子ひとり芝居「横浜ローザ」	3Fホール
12	6月	神奈川県芸術舞踊協会公演	3Fホール
13	10月	横浜 JAZZ PROMENADE 2024	3Fホール
14	2月-3月	卒業制作展 2024-25	2Fスペース
15	通年	横浜赤レンガ倉庫1号館振付家制度 小尻健太	2Fスペース、 3Fホール
16	通年	稽古場サポートプログラム	2Fスペース、 3Fホール
17	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
18	通年	フラワーガーデン ヨコハマフリーリングスフェスト RED BRICK BEACH 横浜オクトーバーフェスト クリスマスマーケット	横浜赤レンガ倉庫 イベント広場

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
19	通年	アーカイブ事業	-

④芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
20	6月	横浜フランス月間	2Fスペース

## ■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-8月	テーマ展示Ⅰ「ポール・ルヌアール没後100年 大佛次郎版画コレクション—小さきものへのまなざし」	2階ギャラリー
2	8月-1月	テーマ展示Ⅱ「鞍馬天狗 生誕100年」（仮）	2階ギャラリー
3	1月-4月	テーマ展Ⅲ「大佛次郎と山口蓬春」（仮）	2階ギャラリー
4	未定	大佛次郎賞受賞記念講演会	横浜市開港記念 会館（予定）

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
5	5月-11月	大佛次郎研究会公開発表会	神奈川近代文学館
6	7月-8月	夏休みわくわく企画	館全体

7	4月-12月	ビブリオバトル・シリーズ 2024 ・和装 de ビブリオバトル ・中高生ビブリオバトル ・ミニ・ビブリオバトル (小学生 4年生～6年生) ・デモ・ビブリオバトル	和室、サロン、 市内小学校
8	1月-4月	大佛次郎×ねこ写真展 2025	ロビー
9	7月-2月	近隣施設との連携 ・横浜山手西洋館ハロウィンウォーク 2024 ・山手西洋館ユースギャラリー ・ミュージアム・ミッション 2024	屋外・ロビー、 会議室、館全体
10	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校

③芸術文化活動拠点の開発及び運営 (定款第4条第1項第4号)

No.	実施時期	事業名	会場
11	通年	和室公開 2024	和室

④芸術文化資源の収集、保存及び活用 (定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
12	通年	収藏品展・愛藏品コーナー展示	全館
13	6月-7月	横浜フランス月間関連事業	展示室
14	通年	作品収集・活用 作品資料の収集、貸出・複写、保存・修復	-
15	通年	デジタルアーカイブ構築	-

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言 (定款第4条第1項第7号)

No.	実施時期	事業名	会場
16	通年	おさらぎ選書刊行、ブックレット活用	-

## ■横浜市民ギャラリー

①芸術文化の創造及び発信 (定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	9月-10月	新・今日の作家展 2024 あなたのの中のわたし (仮)	展示室 B1、1

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供 (定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
2	7月	横浜市こどもの美術展 2024	展示室 B1～3
3	通年	ハマキッズ・アートクラブ	アトリエ
4	通年	大人のためのアトリエ講座	アトリエ
5	10月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校

6	未定	U35 若手芸術家支援事業	展示室
7	通年	大学生・大学院生のインターンの受入れ	事務室、アトリエ等
8	未定	幅広い世代が協働するボランティア活動	展示室、アトリエ、他

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	地域連携事業 ・アートなお散歩支援事業 ・5館連携事業「横浜・紅葉ヶ丘まいらん」 ・黄金町、若葉町との緩やかな連携	未定
10	通年	いりぐちギャラリー	エントランスホール

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	2月-3月	横浜市民ギャラリーコレクション展 2025	展示室 B1、1
12	通年	コレクション管理（環境維持、データベース管理、調査研究、修復等）	収蔵庫、他
13	通年	出品・収蔵作家／関係者インタビュー	-
14	通年	事業アーカイブ構築	-

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	通年	「アートヨコハマ」「画廊散歩」「ヨコハマ・ギャラリーマップ」発行	-

## ■横浜市民ギャラリーあざみ野

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	7月-8月	あざみ野こどもぎやらりい 2024	展示室 1
2	12月-1月	小学生による写真と俳句展 小学校5年生たちのまなざし	展示室 1
3	8月	あざみ野ダンスラボ	エントランスロビー
4	10月	あざみ野コンテンポラリー vol.15 SHIMURAbros 展（仮）	展示室 1、2
5	1月-2月	あざみ野フォト・アニュアル 2025 ・写真展 川崎祐展（仮） ・横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展	展示室 1、2
6	7月-3月	Showcase Gallery	エントランスロビー
7	通年	Fellow Art Gallery	2F ラウンジ
8	通年	Welcome! アートフォーラムあざみ野 ロビーコンサート	エントランスロビー

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	子どものためのプログラム	アトリエ
10	通年	市民のためのプログラム	アトリエ
11	5月-1月	あざみ野フェローマルシェ	エントランスロビー
12	6月-3月	アート+認知症 やさしい美術鑑賞会	アトリエ
13	6月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校等
14	8月	教師のためのプログラム ・教師のためのワークショップ	アトリエ
15	1月-3月	外国人親子のためのフリーゾーン	アトリエ
16	通年	あざみ野カレッジ 「文化芸術部門」「地域資源部門」	アトリエ
17	10月	アートフォーラムアニバーサリー	アートフォーラムあざみ野全館
18	通年	アートプラザのお弁当やさん	屋外アートプラザ
19	通年	アートサポーター事業	展示室1
20	未定	地域アウトリーチ Fellow Art Gallery, Extension	館外
21	通年	よこはま縁むすび講中	—
22	7月-12月	あおば美術公募展 青葉区民芸術祭作品展	展示室（全館）
23	未定	大学連携事業	—

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
24	通年	カメラ写真コレクションの保存、研究、データベース管理と公開	—
25	通年	Gallery in the Lobby	エントランスロビー
26	通年	アーカイブ&アーティストインタビュー活用	—

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
27	4月、8月、12月	情報誌「アートあざみ野」発行 年3回	—

## ■横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	ブリューゲルおんがくたいとお出かけしよう	ホール
2	4月	石田泰尚ヴァイオリンリサイタル2024	ホール

3	5月	野村道子プロデュース 朗読歌劇『マダム・バタフライ』～ある晴れた日に～	ホール
4	10月	マリア・エステル・グスマン	ホール
5	10月	横濱 JAZZ PROMENADE ジャズプロ・サテライト	リハーサル室
6	12月	気仙沼音楽復興支援ジャズライブ	ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
7	4月、7月、10月	ひよこ♪コンサート①②③	リハーサル室、ホール
8	4月	東京音楽大学連携企画「押し楽器を見つけよう！」	リハーサル室
9	4月	welcome 磯子	ロビー、情報コーナー
10	5月	杉劇アート体験塾「芝居」	ホール
11	6月	イマージュ・ISOGO	ホール
12	7月	杉劇リコーダーズ2024	リハーサル室
13	8月	杉劇☆歌劇団2024	リハーサル室
14	8月	杉田劇場夏まつり	全館
15	8月	杉劇にこにこ合唱団2024	リハーサル室
16	11月	普及公演企画 山本貴志ピアノコンサート	リハーサル室
17	11月	劇団 横綱チュチュ 公演	ホール
18	2月	杉田劇場冬まつりライブ	ホール
19	2月	杉劇にこにこギャラリー展	ギャラリー
20	未定	劇団糸 公演	リハーサル室
21	通年	ロビーパフォーマンス	ロビー、情報コーナー
22	未定	ちょこっとカフェ	リハーサル室
23	未定	ちょこっとバル	会議室AB
24	未定	杉劇アートサロン	リハーサル室
25	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
26	通年	学校連携プログラム 杉劇地域文化クラブ応援プロジェクト	地域の学校等

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
27	6月	杉劇ひばりの日2024	ホール
28	6月-12月	いそご文化資源発掘隊	リハーサル室
29	未定	いそご文化円卓会議	リハーサル室

30	通年	文化ガイドマップ	—
----	----	----------	---

⑤その他芸術文化振興を推進するための事業（定款第4条第1項第9号）

No.	実施時期	事業名	会場
31	通年	協力事業(地域連携・公演誘致)	ホール

## ■経営企画・ACY グループ／総務グループ

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	秋頃	Live！横浜(仮称)	未定

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
2	10月	横濱 JAZZ PROMENADE 2024	市内複数会場
3	10月	横濱 JAZZ PROMENADE ジャズプロ・サテライト	磯子区民文化センター
4	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム プラットフォーム事務局参画、学校プログラム	市内小中学校
5	通年	市内ジャズフェスティバル、市民ジャズ愛好家団体への運営協力	市内各所
6	通年	アーツコミッション・ヨコハマ相談窓口等	—
7	未定	関内外 OPEN!16	関内外エリア
8	未定	ミナトノアート 2024	市内各所
9	未定	A C Yフォーラム	未定
10	未定	A C Yスクール（令和の横浜使節団）	横浜市外
11	未定	A C Y感謝祭	未定
12	未定	専門施設地域展開事業（MMH）	未定
13	未定	専門施設地域展開事業（美術館）	未定
14	4月-12月	地域連携事業（専門人材職員研修）	未定

③芸術文化振興のための助成（定款第4条第1項第3号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	通年	A C Yアーティスト・フェロースhip助成	市内各所

④芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
16	通年	ドックヤードガーデン活用事業（BUKATSUDO）	—

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
17	通年	web アートイベントカレンダー「ヨコハマ・アートナビ」運用	－
18	通年	A C Yホームページによる情報発信、横浜市クリエイターデータベース	－

⑥芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
19	12月	横浜国際舞台芸術ミーティング2024（YPAM2024）	KAAT 神奈川芸術劇場、他



## 5 運営施設一覧

### (1) 運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	令和6年3月15日第8回横浜トリエンナーレ開幕 令和6年11月ギャラリー8・9、子どものアトリエ、 市民のアトリエ、美術図書室、レクチャーホール、 カフェ、ショップ開室 令和7年2月～全館始動
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール(2,020席)、小ホール(440席) リハーサル室(182㎡)、レセプションルーム(168㎡) 音楽練習室(6室)
3	横浜能楽堂	西区紅葉ヶ丘 27-2	大規模改修工事による休館 [令和6年1月～令和8年6月頃] ※仮拠点: OTABISHO 横浜能楽堂(西区みなと みらい2-2-1ランドマークプラザ5階)
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール(391席)、小ホール 練習室、制作室、情報コーナー(2階)
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港 1-1-1	ホール(最大444席)、多目的スペース(3室)等
6	大佛次郎記念館	中区山手町 113	展示室(35㎡)、ギャラリー(64㎡)、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町 26-1	展示室(1,146㎡)、アトリエ(148.6㎡)
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室(610㎡)、アトリエ(142㎡)
9	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F	ホール(310席)、ギャラリー(110㎡) リハーサル室 会議室(3室)、練習室(3室)等

### (2) 指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク	緑区長津田 2-1-3	ホール(334席)、ギャラリー(123㎡) リハーサル室、練習室(3室)、会議室等
2	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町 5-26	多目的ホール(200席)、スタジオ(3室) ギャラリー(140㎡)、会議室等
3	横浜市岩間市民プラザ	保土ヶ谷区岩間町 1-7-15	ホール(185席)、スタジオ(4室)、ギャラリー(85㎡) リハーサル室、レクチャールーム等
4	横浜市市民文化会館 関内ホール	中区住吉町 4-42-1	大ホール(1,038席)、小ホール(264席) リハーサル室(4室)等